

社会資本総合整備計画				社会資本整備総合交付金				令和02年01月09日						
計画の名称	北部九州地域への来訪者の滞在促進戦略（広域的観光活性化）（重点）													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	大分県													
計画の目標	H29、30年と2年連続の豪雨災害が生じ、観光産業は打撃を受け、日本人延べ宿泊者数が減少しており、早期復興は喫緊の課題である。一方H24年以降、海外からの観光客が急激な増加の一途をたどっている。 また、福岡県、大分県には高速道路の周遊ルートがあり、東九州道は今年度4車線化の一部事業化や優先整備区間に選定され、周遊ルートの更なる強化が図られているところである。 この周遊ルートを中心とした高速道路網や九州新幹線を活用し、ICや駅と観光地のアクセス向上はもとより、観光地間の相互アクセスを強化することで、移動の効率性や速達性を高める。 加えて、官民一体となった九州観光戦略委員会の一員として広域的な観光活性化に向けた九州観光戦略などの関連施策と連携し、全国各地のみならず海外からも北部九州地域への来訪者の滞在促進を図る。 国東半島地域における観光地アクセスを向上することにより、観光振興による半島の自立的発展・活性化を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		4,269	A	4,269	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	R4末	R6末
1	【福岡県・大分県 共通目標】 延べ宿泊者数2,369万人(H30)から2,961万人(R6)に増加（592万人(25.0%)の増加）			
	【福岡県・大分県 共通目標】 延べ宿泊者数 （九州北部地域内の延べ宿泊者数の増加率）＝（評価時点の延べ宿泊者数－H30の延べ宿泊客数）／（H30の延べ宿泊者数）	2369万人	2744万人	2961万人
2	大分県内の延べ宿泊者数を777万人(H30)から801万人（R6）に増加（24万人の増加）（3.1%増）			
	大分県内の延べ宿泊者数 （九州北部地域内の延べ宿泊者数の増加率）＝（評価時点の延べ宿泊者数－H30の延べ宿泊客数）／（H30の延べ宿泊者数）	777万人	793万人	801万人
3	国東半島地域の延べ宿泊者数525千人(H30)から542千人（R6）に増加（17千人の増加）（3.2%増）			
	国東半島地域の延べ宿泊者数 （国東半島地域の延べ宿泊者数の増加率）＝（評価時点の延べ宿泊者数－H30の延べ宿泊者数）／（H30の延べ宿泊者数）	525千人	536千人	542千人
4	【大分県 単独目標】 拠点施設両子寺～真木大堂間のアクセス時間27分(H30)から24分(R6)に短縮			
	拠点施設両子寺～真木大堂間のアクセス時間（要素事業：A11-001、003～006） アクセス時間の短縮割合(%)＝(H30のアクセス時間－評価時点のアクセス時間)／(H30のアクセス時間)	27分	25分	24分

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-001	道路	一般	大分県	直接	大分県	都道府 県道	改築	（一）新城山香線 田染 池部 2 工区	現道拡幅 L=0.96km	豊後高田市	■					466		－
		国東半島地域																	
	A11-002	道路	一般	大分県	直接	大分県	都道府 県道	改築	（一）新城山香線 梅木 南工区	バイパス L=1.635km	豊後高田市	■	■	■	■	■	800		－
		国東半島地域																	
	A11-003	道路	一般	大分県	直接	大分県	都道府 県道	改築	（一）新城山香線 梅木 北工区	バイパス L=0.587km	豊後高田市	■	■	■			1,334		－
		国東半島地域、大分県の事業評価手続き開始以前に事業化した事業であるため費用便益費算出は未実施																	
	A11-004	道路	一般	大分県	直接	大分県	都道府 県道	改築	（主）豊後高田国東線 一畑 2 工区	現道拡幅 L=0.88km	豊後高田市	■	■	■	■	■	640		－
		国東半島地域																	
	A11-005	道路	一般	大分県	直接	大分県	都道府 県道	修繕	（一）新城山香線 田染 蔭工区	舗装打替 L=2.25km	豊後高田市		■	■	■		138		－
		国東半島地域																	
A11-006	道路	一般	大分県	直接	大分県	都道府 県道	修繕	（一）新城山香線 田染 真中工区	区画線更新 L=0.68km	豊後高田市		■				1		－	
	国東半島地域																		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
広域連携事業	A11-007	道路	一般	大分県	直接	大分県	都道府 県道	改築	（一）新庄山香線 田染 路工区	バイパス L=0.99km	豊後高田市			■	■	■	890		—	
		国東半島地域																		
											小計							4,269		
											合計							4,269		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	479	547	190	121	154
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	479	547	190	121	154
前年度からの繰越額 (d)	129	261	110	72	21
支払済額 (e)	347	563	228	172	99
翌年度繰越額 (f)	261	245	72	21	76
うち未契約繰越額(g)	1	2	2	0	2
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0.16	0.24	0.66	0	1.14
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					